

no.58
R5.1



社会医療法人 社団 沼南会

沼隈病院
常石医院

新年特別号

おおぞら

二〇二三年
仕事始め式



山田副院長による一本締め



樽谷義美会長による挨拶



笑顔
沼隈病院の外来にあります。
探してみてください！

新年の言葉

新年明けましておめでとうございます。

とはいえ、我々の置かれている状況が決しておめでたいとは言えないということは皆さんもご存じのとおりです。囲碁の格言で、「大場より急場」という言葉があります。「大場」とは全体の勝利を導くための大局観とも言え、これはとても大切なものです。一方「急場」とは、今まさに白と黒の石の生き死に関わることをいいます。もちろん大局観が大切だけでも、今現在急いすべきことは何かということがより重要だということを言っています。我々には、地域医療の中心としてこの地域の医療を守るという使命と責任があります。今こそもう一度、沼南会・まり福祉会の全員の心と気持ちを一つにして、この急場を乗り越えていきたいと思っています。2022年の漢字として「戦」が選ばれました。また、医療人の選ぶ2022年を表す言葉も、「忍」「耐」「苦」などといった言葉が並びました。しかし、だからこそ、私は「笑顔」という言葉を選び今年の目標としたいと思います。中長期的な展望について希望を語ることも大切ですが、今はすぐ近いところで皆の笑顔を見たいと思います。

社会医療法人 社団 沼南会
会長 樽谷 義美



令和5年 新年のごあいさつ



長引くコロナ禍、ロシアのウクライナに対する侵略戦争。昨今先の見えない不安が一向にスッキリ拭えない面持ちの方々も多いかと思います。そしてまた日本はかつてない内憂外患（内外共に悩み事あり）の時代を迎えているともいわれています。

昨年亡くなられた実業家稲盛和夫氏の追悼特集を目にしました。
（巨星墜つとマスコミは報じた）

「人は何のために生きるのか」という稲盛和夫氏（81歳の時）の特別講演の記事が掲載されていました。

昨今多難で危機的な時代ではありますが、それぞれの人が自らの運命を切り開き、素晴らしい人生を生きるための示唆に富んだ講話だと私はとても感銘を受けました。

ぜひ皆様に読んでいただきたいと思います、ご紹介させていただきます。

今年こそ、このような心で我々の仕事に・人生に向かっていきたいと思っています。本年もどうぞよろしくお願いいたします。



社会医療法人社団 沼南会
社会福祉法人 まり福社会
理事長 檜谷 まりこ

『特別講話 稲盛和夫』

※81歳の人生を振り返っての感慨

私は今日まで生きてく中で多くのことに気がついておりますが、その一つは現在が苦しければ苦しいほど、とかく人というものは愚痴や不平不満を鳴らしてしまうというものです。しかしその不平不満は、結局は自分自身に返ってきて、自分自身をさらに悪い境遇へと追いやってしまうのが常であります。そのことを、私は自分の八十年あまりの人生で体験をしてまいりました。

その中で、人生とはどうなっているのだろうかということ、ずっと考え続けておりました。

※運命という縦糸と因果の法則という横糸

つまり、「私たちは自分に定められた運命という縦糸を伝って人生を生きていくのだ」と思うようになったのです。同時に、私たちはその運命というものに翻弄されながら、人生の中で様々なことに遭遇していきます。そして、その遭遇する過程の中で、人は善いことを思ったり、善いことを実行したりします。それによって人生というものがよい方向へと変わっていく。そのような「因果の法則」があるということも、私は同時に思い始めるように

なりました。つまり、自分自身に定められた運命に従って生きていく節々で自分が思ったこと、自分が実行したことによって、人生の結果がまた新たに生まれてくる。この因果の法則というものが横糸として、我々の人生の中を走っているのではないかと思うようになったわけです。

運命という縦糸があり、因果の法則という横糸がある。この二つの糸で織られていったものがそれぞれの人の人生を形づくっている。そのように考えてまいりました。

※因果の法則に従うことで好転した私の人生

「因果の法則」を信じ、それに沿って生きていこうと思い、私はそのことを実行してまいりました。しかし実際のところは、人生というものはなかなか思い通りにはいきません。思わぬ災難にも出遭いましたし、思わぬ幸運にも出合いました。この人生を一喜一憂しながら、私は今日まで生きてまいりましたが、企業経営に懸命に努めながら、私自身が出合った数多くの災難や幸運のことを、私は両方とも人生における試練なのだと思っています。

そして、そのような人生における試練に出遭った時、その試練にどのように対処したのかによって、その後のその人の人生が決まっていくのではないかと考えています。

自然というものは、我々が運命に従って人生を生きていく中で試練というものを与えます。私の言う試練とは、ある時には降りかかってくる災難であり、またある時には降りかかってくるラッキーな幸運のこともあります。私は幸運に恵まれることも試練なのだと考えております。

幸運に恵まれ、ラッキーな人生を歩み始めれば、とかく人間というものは謙虚さを忘れ、傲慢になってしまいます。贅沢をするようになったり、人を軽蔑するようになったり、人間が変わっていきます。やがてその人は、謙虚さを忘れ、傲慢になっていったがために、せっかく得られた幸運から見放され、没落をし、転落をしていく。そういう人がいることを思えば、幸運というものも神が与えた試練の

一つなのです。災難だけが試練ではないのです。「自然が、神様が、私にこのような厳しい災難を与えたもうた。それは私に何か気づきを与えようとしているのだ。そのために災難を課してくれた。だから、この厳しい災難を与えてくれた自然に対して『ありがとう』と感謝をしよう。」とかく人というものは、災難に出遭えば、「なぜ私だけがこんな目に遭うのか」と思ってしまい、世間を恨んだり、人を妬んだり、挙句の果ては嘆き悲しみ、自分自身を腐らせてしまう。しかし私は決してそうなるってはないと考えました。「どのような災難に遭おうとも、それは試練として神が私に与えてくれものだ」と受け止め、前向きに、ひたすら明るく努力を続けていく生き方をしていこう」私はそのように思い、そういう人生を生きてきたつもりです。

引用：致知出版社 月刊『致知 十二月号』（令和四年）
特別講話 稲盛和夫 -人は何のために生きるのか-

TOPIC

山下涼介先生が当院にて地域医療研修を受けられました

国立病院機構 福山医療センター
初期研修医

山下 涼介 先生



研修を終えて

福山医療センター初期研修医の山下涼介と申します。12月1日から12月30日までの1ヶ月間、沼隈病院で地域医療研修をさせていただきました。

沼隈病院では地域の中核病院として急性期医療から在宅医療までのトータルケアを担われており、今回の研修ではそれぞれの現場を経験することができました。

急性期医療では救急外来や救急車対応をさせて頂き、common diseasesをはじめとして幅広い疾患への対応を学ぶことができました。また外傷患者の手術症例にも数多く参加させて頂き、骨折治療に対する理解や経験が深まりました。

在宅医療では訪問診療に同行させて頂きました。訪問診療では、可能な検査や治療が限られている中で、

患者さんの医学的な面だけでなく、生活や社会的状況もサポートしている姿が印象的でした。

指導医の先生方をはじめとして、病棟、外来、手術室のスタッフ方、事務の方と多くの方々に手厚くサポートして頂き、大変充実した研修を送ることができました。1ヶ月間、誠にありがとうございました。今回の研修を糧に、今後も福山の医療に貢献できるよう精進していきたいと思います。

指導担当医より

山下先生は礼儀正しく、医療現場での所作が好印象でした。将来、沼隈病院で勤務する可能性も頭に入れていて欲しいですね。

脳神経外科 申 正樹





昔、カープのチケットの発売日は試合月の3か月前の1日で、それを見越して広島市民球場へ購入しに行っていました。年間の全試合分を3月1日に一斉発売となつてからは、早い時期の休日に年間分購入。のはずが、気が付けば発売日の早朝→前日→・・・と年々前倒しに。寝袋・テントは必要!いつしか旅行会社らしきグループの次に陣取るようになりました。

さてテレビ出演の話です。「思い通りのチケット買えましたか?」「今年のカープはどうですか?」というインタビューは何度も受け、病院食堂のテレビでバレータことも!そんな中、チケット購入までの私のテント生活が広島テレビ宣言で取り上げられたことがありました。見ず知らずの人からも電話がかかってくるなどTVの凄まじさを感じました。(勤務先を言わずによかった)

そしてまた事件発生。マツダスタジアムへの移転から数年後、大所帯の先頭集団が出現。5日前からの場所取りで対抗したが、出勤中にテントを撤去されてしまったことも・・・。

そんな仲間ができ、1ヶ月前からの場所取りを計画して私は最後の1週間で担当しました。

その後新たなグループとも手を組み例の怪しい先頭集団の次に陣取るグループとなったが、早いもの順から抽選券へ、そしてついにネットでの発売が開始となり私の大イベントは幕を閉じました。

今でも仲間がチケットを譲ってくれています。共に汗を流した人はいつまでも大切にするんだって。

最後に私がTVに出演したのはホームテレビ5UPで、松本ゆみこさんからのインタビューでした。

長年見て見ぬふりをしてくれた経営者に感謝。



NEXT

箱田時子さんへ続く!
乞うご期待♪

外来診療案内

2023.1.1 現在

沼隈病院

084-988-1888

午前 受付≫9:00～12:30
診療≫9:00～13:00

午後 受付≫17:30 まで(眼科は16:00まで)
後 診療≫14:30～18:00

診療科	時間	月	火	水	木	金	土
小児科	午前	高 橋	高 橋	高 橋	高 橋	—	高 橋(第2) 12時まで
	午後	高 橋	高 橋	高 橋	高 橋	—	—
内科	午前	申 山 田	まりこ 橋 高	太 田 三 上	山 田 申	まりこ 山 田	三 上 橋 高
	午後	橋 高	山 田 河野博 (消化器)	まりこ 16:00～	山 田	申 橋 高 河野博(消化器)	—
総合診療	午前	小 池	小 池	—	小 池	小池(要予約) 國 吉	國 吉
	午後	國 吉	小 池	國 吉	國 吉	—	—
外科	午前	—	檜 谷 義	檜 谷 義	—	岩 川 (消化器)	—
	午後	小 畠 (消化器) 16:30 まで	—	—	小 畠 16:30 まで	—	—
整形外科	午前	金 川	《金 川》	檜 谷 興 最終水曜休診	檜 谷 興	檀 浦	専 門 医
	午後	檜 谷 興 15:00～16:30 を除く 受付は17時まで 《金川》	松 下 (主に予約制) 《金 川》	檜 谷 興 13:30～15:00 最終水曜休診	檜 谷 興 受付は17時まで	檜 谷 興 13:30～16:00 檀 浦 スポーツ外来 16:00～	—
形成外科	午前	江 藤 9:30～	—	—	江 藤 9:30～	—	江 藤 9:30～
	午後	—	江 藤	—	江 藤	—	—
脳外科	午前	—	—	申 (もの忘れ外来)	—	—	専 門 医 9:00～12:00
	午後	—	—	専 門 医 16:30～17:30	—	申	—
耳鼻科	午前	専 門 医	—	専 門 医	—	専 門 医	—
	午後	専 門 医 14:00～16:30	—	専 門 医 14:00～16:30	—	専 門 医 14:00～16:30	—
泌尿器科	午前	—	—	—	三好(要予約) 10:00～12:30	三 好 10:00～12:30	三 好 10:00～12:30
	午後	—	—	—	三 好 総合診療 14:30～17:00	《三好》 総合診療 14:30～17:00	—
婦人科	午前	河 野 里	河 野 里	河 野 里	—	—	—
皮膚科	午後	檜 野 (第4)	—	—	—	—	—
眼科	午後	—	—	—	専 門 医 (第1・2・4)	—	—
内視鏡※要予約	午前	小 畠	河 野 博	小 畠	小 畠	河 野 博	専 門 医

※《》は手術に入っている場合があります。

職員募集

医師
薬剤師
看護師
看護師(オペ室)
准看護師
介護福祉士
看護補助(介護職)*
理学療法士
作業療法士
言語聴覚士
介護支援専門員
社会福祉士
法人事務(SE)
介護事務
保育士
介護職(パート)
医療事務(パート)
看護師見習い(看護学生)

※看護補助(介護職)*は無資格可

職場復帰をお考えの方、長い
ブランクのある方、初めての方、
しっかりサポートいたします!
院内託児所がございますので、
幼いお子さまがいっしょの方
にも安心して働いていただけます。

沼南会には充実した奨学
金制度もあります。
経営管理部にご連絡
ください。

実地見学・オンライン見学も
随時対応しています。

経営管理部 084-988-1995